

長房小だより



令和 7 年度(2025 年度) 令和 7 年 10 月 31 日発行 八王子市立長房小学校 校 長 川村 和人







' ・ ホームページに子どもたちの様子を公開しています

第1回学校評価とコミュニティースクールとしての長房小学校

校長 川村 和人

今回の自由意見におきまして、様々な学校へのご意見や励ましのお言葉をいただきました。教職員一同力を合わせて、今後も適切な教育活動を進めてまいります。ご意見・ご要望については、真摯に受け止め改善してまいります。また、ご意見いただいた方や、内容に関わる人権へも配慮しながら、まとめさせていただきました。ご理解くださいますようお願い申し上げます。

●小規模校から義務教育学校への移行。

本校は、令和10(2028)年度に、創立60周年を迎えます。その後に、長房中学校・長房小学校・船田小学校の三校の小学1年生から中学3年生までが一緒の校舎で共に学び合う【義務教育学校】の開校を迎える予定です。しかし、コロナ感染症の蔓延や世界情勢から、予定は少し延びますが、八王子市教育委員会でも【義務教育学校】の開校は決定事項です。そして、長房地域の様々な問題や新たな学び舎等の『解決・発展・準備・街づくり』のために、5年ほど前に【長房中学校区地域づくり推進会議】が発足し、今、【長房の未来をつくる会】も組織されました。学校運営協議会とも連携し、多くの皆様がボランティアとして、長房小学校の児童、長房地区の児童・生徒のために、学校教育活動・学校行事・学習支援・地域活動等に、強制ではなく、個々人のできる範囲の中で活動をなさっておられます。

●学校運営協議会や父母と先生の会(PTA)等の活動について。

本校での地域行事や祭りで出店する際は保護者の方々に、父母と先生の会の「一人一役」として、ご支援をいただいてきました。これは、地域の方々も子どもたちの笑顔や学校支援のための活動として継続してきたことであり、個々の事情を考慮しての参加をお願いしており、強制と受け止められてしまうことは、学校運営協議会や学校の本意ではありません。今後も、保護者の方々の参加は、とても心強いことですので、「一人一役」の役割分担について、学校運営協議会委員と父母と先生の会役員の協働で、相談をさせていただきます。また令和7年度から、今後もお祭りの参加は、秋の八王子「いちょう祭り」のみとしました。まさに「ボランティアとして参加してもよい。」という方々がいらっしゃるとありがたいですし、地域のお祭りをご家族で楽しんでくださいますと幸いです。

●八王子市内の小中学校は、長房小学校も含め、地域運営学校(コミュニティスクール)です。

さて、本校は、平成23年度から地域運営学校(コミュニティスクール: CS)としての教育活動を展開してきました。その母体組織が学校運営協議会であり、地域との連携を通して、学校教育のカリキュラム・教員編成・教育活動の計画実施・改善等を意図的・計画的・組織的に行いながら、学校運営に当たっています。その際、学校ごとに CS や地域人材を活用しての「特色ある教育活動・地域に開かれた学校づくり」が独自に展開できるのです。地域の行事や祭りでの出店は、市内でも本校独自の「特色ある教育活動」の一つであす。そしてその収益は、PTA 会費や学校の公費で賄うことでは不十分な、児童の学習教材や卒業記念品、周年行事の積立金、教育活動における外部団体及び講師等への謝礼金、防災備蓄品購入等に使われ、教育委員会にも実施計画及び報告をしております。

●放課後子ども教室「すまいる」の別組織での実施移行について。

児童の安全な放課後の居場所づくりとして、学校運営協議会や地域の皆様のご協力で、【すまいる】 も長く実施されてきました。ただ、見守りや事務局役員等の皆様のご健康へのリスク、登録・参加児童の 安全な活動の確保と指導への課題等様々な問題があり、令和8年度以降につきましては、今までと同じ 形態での実施から別の体制での実施を八王子市役所と協議し、市役所が別組織体制での検討をして います。決定次第、お知らせをいたしますが、今年度内の継続実施に向けて地域の皆様のご支援とご努力に、心より感謝申し上げます。

			1			1
	保護者アンケート	あてはまる	やや あてはまる	あまり あてはまらな い	あてはまらない	わからない
1	学校の教育方針「言われてうれしい言葉をつかい、みんな仲良く助け合い、学ぶ喜びを体得し、地域と共に歩む学校」を知っている。	38.0%	38.0%	11.0%	7.0%	6.0%
2	学校は、力を入れている取り組み「学力の向上、豊かな心の育成、健康・安全・安心」を行っている。	45.0%	44.0%	5.0%	1.0%	5.0%
3	本校が長房中・船田小との三校で取り組んでいる「小中連携」について知っている。	67.0%	20.0%	4.0%	4.0%	5.0%
4	学校は子どもたちが安心・安全に過ごせるように、避難訓練などの安全管理に取り組んでいる。	75.0%	17.0%	1.0%	0.0%	7.0%
5	学校は、「特別な教科 道徳」を含む教育活動全体を通して、子ども たちが自分の大切さ、他の人の大切さを認め、行動できるような教育 をすすめている。	60.0%	30.0%	4.0%	1.0%	5.0%
6	学校は、いじめの未然防止への取組、いじめの早期発見、早期対応等いじめを許さない学校づくりに取り組んでいる。	45.0%	35.0%	1.0%	2.0%	17.0%
7	子どもの学級では、授業や学校行事に意欲的に取り組むよう、指導が 行われている。	59.0%	35.0%	2.0%	0.0%	4.0%
8	学校は、授業において、説明、板書、話合い活動、ICT機器(1人 1台の学習用端末等を含む)の活用などの工夫に取り組んでいる。	52.0%	30.0%	4.0%	0.0%	14.0%
9	学校の子どもの学習活動に対する評価は適切・公平である。	54.0%	29.0%	2.0%	0.0%	15.0%
10	学校は、子どもたちがよりよい学校生活を送れるように、生活目標を 設定したり、きまりを守ったりする指導を行っている。	62.0%	30.0%	0.0%	1.0%	7.0%
11	学校が、「はちおうじっ子 キャリア・パスポート」等を用いて、子 どもの生き方や将来についてのキャリア教育を行っていることを知っ ている。	55.0%	29.0%	4.0%	4.0%	8.0%
12	学校は、学習環境の整備や清掃活動に取り組んでいる。	59.0%	33.0%	3.0%	0.0%	5.0%
13	学校は、保護者に対して、学校だよりやホームページ等で適切 に情報を提供している。	63.0%	30.0%	4.0%	0.0%	3.0%
14	学校は、特別支援教育(特別な支援を必要とする子どもに対し ての教育)に取り組んでいる。	78.0%	17.0%	0.0%	1.0%	4.0%
15	子どもの学級は、落ち着いて学習できる雰囲気である。	47.0%	33.0%	8.0%	2.0%	10.0%
16	子どもには、なかよしの友達がいる。	71.0%	26.0%	1.0%	1.0%	1.0%
17	子どもは、挨拶ができる。	45.0%	47.0%	6.0%	1.0%	1.0%
18	子どもは、家で勉強している。(家庭学習等)	34.0%	44.0%	14.0%	8.0%	0.0%
19	子どもは、学習用端末を活用できている。	33.0%	37.0%	9.0%	8.0%	13.0%
20	子どもは、よく読書している。	13.0%	20.0%	32.0%	35.0%	0.0%
21	子どもは、充実した学校生活を送っている。	54.0%	35.0%	7.0%	2.0%	2.0%
22	地域運営学校(CS)の活動は充実している。	39.0%	37.0%	3.0%	0.0%	21.0%

~アンケートを通しての考察~

〇ほぼ全ての項目において「あてはまる」「ややあてはまる」と肯定的に捉えられています。特に項目 16においては約97%の方が肯定的で、友だちを大切にする教育についてご理解いただいていることが分かります。また、項目14でも約95%の方が肯定的で、「特別支援教育」に関する取組が評価されていることが分かりました。項目7は昨年度より約6%向上し、約94%の方が肯定的で、授業や行事に意欲的に取組む児童が増えたと保護者の皆様にも実感していただき、嬉しく思います。教員の教材研究への前向きな取組や子どもの主体性を大切にした行事の取組の成果と考え、引き続き子どもが意欲的に取り組むことができるよう、授業改善の推進に取り組んでまいります。

○肯定的な回答が低いものとしては「読書」が挙 げられており、例年課題となっています。昨年度に 引き続き、「八王子お話の会」の皆さまの協力を得 た取組など学校としての読書活動の取組を今後 も強化していきます。児童アンケートの結果、学校 での読書は78%、家庭での読書は53%となって います。また、家庭学習については、前回と比べて 9.5%の上向き傾向にあり、保護者の皆様のご協 力が大きな力となりました。今後も宿題と共に読書 の取組へのご協力を、より一層よろしくお願いいた します。

【自由意見記述】

○学校公開にて、1~6年まで全てが着席して授業受けていたのには驚きました。とても安心できました。

- <ご意見・ご要望等>
- ●運動会などの様子から、みんなの前で話すことに自信がない児童が多い印象を受けます。低学年のうちから少人数でのグループ活動を増やし、高学年になった時にはみんなの前で堂々と自分の意見が伝えられるといいなと思いました。またグループ活動を通して話し合いのルールも学べると思うので、どんどん増やしていって欲しいと思いました。
- ●移動教室もありがとうございました。楽しい思い出が作れたようです。一つお願いがあります。子どもたちの様子が全く分からず親としてはとても不安な3日間を過ごしました。学校を出発してから宿に着くまでの間は、途中で事故にあっていないか特に不安でした。宿に着いた時に「無事に着きました。みんな元気です。」などのご一報をHome&Schoolを通していただけると安心できたと思いますので、来年度以降ご検討ください。写真やYouTubeなどで子どもたちの様子が見られたら嬉しいですが、先生方も現地でのご指導に加えてそのような作業をするのはとても大変だと思いますのでなしでもいいと感じました。
- ●校長先生が写真撮影をしてくださったとのことでありがとうございます。写真を見るのが楽しみです。費用の関係で校長先生がご担当してくださったようですが、こちらも先生方のご負担が増えて申し訳ないですし、撮影だけに集中できる写真屋さんにお願いするのがいいと思います。色々なご意見があると思いますが、一意見として伝えさせていただきました。長々と申し訳ありません。
- ●児童館がなじみのない遠い場所になり、放課後や土曜日の遊び場に不便さを感じています。

雨の日や暑い日も室内で放課後子ども教室があると嬉しいです。

- ●学校の行事外での一人一役をやめて欲しい。
- ●お祭りやハロウィンなどのイベントは住んでる地域の人達だけでやって地域住人以外の人をボランティアとして巻き込むのをやめて欲しい。

	学校運営協議会アンケート	あてはまる	ややあて はまる	あまりあ てはまら ない	あてはま らない	わからない
1	、学校の教育方針「言われてうれしい言葉をつかい、みんな仲良く助け合い、学ぶ喜びを体得し、地域と共に歩む学校」を知っている。	67%	17%	0%	0%	17%
2	豊かな心の育成、健康・安全・安心」を行っている。	100%	0%	0%	0%	0%
3	本校が、長房中・船田小との三校で取り組んでい る「小中連携」について知っている。	83%	17%	0%	0%	0%
4	学校は、子どもたちが安心・安全に過ごせるよう に、避難訓練などの安全管理に取り組んでいる。	83%	17%	0%	0%	0%
5	体を通して、子どもたちが自分の大切さ、他の人 の大切さを認め、行動できるような教育をすすめ	100%	0%	0%	0%	0%
6	等、いじめを許さない学校づくりに組織的に取り 組んでいる。	83%	17%	0%	0%	0%
7	学校は落ち着いて学習できる雰囲気である。	83%	17%	0%	0%	0%
8	学校は、子どもたちがよりよい学校生活を送れる ように取り組んでいる。	100%	0%	0%	0%	0%
9	ト」等を用いて、子どもの生き方や働き方等についてのキャリア教育を行っていることを知ってい	83%	0%	0%	0%	17%
10	学校は、学習環境の整備や清掃活動に取り組んで いる。	67%	17%	0%	0%	17%
11	学校は、地域に対して、学校だよりやホームペー ジ等で適切に情報を提供している。	100%	0%	0%	0%	0%
12	学校は地域運営学校として、地域とともにある学 校づくりを推進している。	33%	67%	0%	0%	0%
13	学校は地域の誇りになっている。	33%	67%	0%	0%	0%
14	学校の子どもの学習活動に対する評価は適切・公 平である。	33%	67%	0%	0%	0%
15	わかりやすい授業が行われている。	33%	67%	0%	0%	0%
16	地域運営学校(CS)の活動は充実している。	33%	67%	0%	0%	0%

~自由意見~

- ○最近は、授業参観をしていないので、 学習活動については判断できない 項目があります。
- 〇在住の船田地区は、五小・横二小・ 船田小にも分散して通学しているの で、地域の長房小に対する関心は強 いということがなく、少々残念です。 学校選択制の弊害ともいえると思い ます。

〇地域運営学校としての活動や子どもたちの学習については、肯定的にとらえられています。これからも地域の誇りとなる学校であることができるよう、教職員一同力を尽くしてまいります。今後も月1回の学校運営協議会で詳しくお知らせしていくとともに、直接の参観、学校ホームページでの活動紹介、C4th Home&Schoolでの情報配信等の工夫で、充実を図ってまいります。

	4~6年生授業アンケート	あてはまる	ややあては まる	あまりあて はまらない	あてはまら ない	わからない
ı	先生の教え方はわかりやすい。	60.5%	34.4%	3.6%	1.0%	0.5%
2	先生は、自分が学習でがんばったことをわかってくれている。	58.5%	32.8%	3.6%	2.1%	3.1%
	先生の授業は楽しい。	59.5%	27.7%	8.2%	4.1%	0.5%
4	先生の授業は集中できる。	34.4%	41.0%	9.2%	5.6%	9.7%
5	先生の授業では、自分の意見が言える。	52.8%	31.3%	9.2%	2.6%	4.1%
6	先生は、自分たちに対して公平に接している。	55.4%	23.6%	6.2%	0.5%	14.4%
7	先生は、授業で目標(めあて・ねらい)を示している。	73.3%	19.5%	2.6%	0.0%	4.6%
8	先生は、意見をお互いに出し合うことを、授業の中に取り 入れている。	64.6%	25.1%	5.6%	2.1%	2.6%
	先生は、調べたり考えたり話し合ったりする場面を、授業 の中に取り入れている。	62.1%	28.2%	3.1%	1.5%	5.1%
	先生は、パソコンや実物投影機などのICT機器を活用した授業を行っている。	45.6%	22.6%	12.8%	6.2%	12.8%
	先生は、授業の最後に、学習内容を振り返る活動を行って いる。	42.1%	29.2%	10.8%	9.2%	8.7%
12	先生は、質問にていねいに答えてくれる。	56.4%	31.8%	4.6%	1.5%	5.6%
13	先生は、宿題や作品などをていねいに見てくれる。	49.7%	24.1%	5.6%	2.1%	18.5%
14	先生の黒板の字は、ていねいでわかりやすい。	54.9%	22.1%	7.7%	2.6%	12.8%
15	先生の授業の進め方は、ちょうどよい。	64.1%	24.6%	4.6%	2.1%	4.6%
16	先生の声の大きさや話す速さは、ちょうどよい。	57.9%	32.8%	3.6%	0.0%	5.6%
17	先生は、授業を時間通りにチャイムで始め、時間通りに チャイムで終わっている。	40.0%	39.0%	13.3%	4.6%	3.1%
	先生は、授業中ふざけたりしている人に、きちんと指導を している。	68.2%	23.7%	4.3%	0.5%	3.3%
	先生は、忘れ物や宿題忘れがないように指導している。	55.5%	20.9%	7.1%	3.8%	12.8%

○4~6年生を対象に行った授業 アンケートでは、ほとんどの項目 で「あてはまる」「ややあてはま る」と肯定的に捉えられています。 特に、項目 I 「先生の教え方はわ かりやすい」その他、項目2、7、I 6、18の項目は、「あてはまる」 「ややあてはまる」の項目が9割 以上と肯定的に捉えられていま す。

○否定的な数値としては、項目 | 0の「先生は、パソコンや実物投 影機などのICT機器を活用した 授業を行っている」について最も 高く、課題として挙げられます。授 業の中で計画的にICTを活用し た授業に取り組んでまいります。 項目11、項目13の「先生は、授 業の最後に学習内容を振り合え る活動を行っている」「先生は、 宿題や作品などをていねいに見 てくれる」についても、課題として 挙げられましたので、毎日の指 導の中で指導方法の工夫・改善 を行ってまいります。今年度の本 校の校内研究は、「いきいきと学 ぶ(自ら学ぶ・学ばせる)ことが できる児童の育成」です。個別最 適な学びをめざした授業改善を 図ってまいります。

	5・6年生児童アンケート	あてはまる	ややあては まる	あまりあて はまらない	あてはまら ない	わからない
ı	先生たちは、学校目標の「言われてうれしい言葉をつかい、みんな仲 良く助け合い、学ぶ喜びを体得し、地域と共に歩む学校」を伝えてい ますか。	60.0%	22.2%	2.2%	4.4%	11.1%
	先生たちは、長房小が力を入れている「学力の向上」「豊かな心の育成」に熱心に取り組んでいますか。	55.6%	15.6%	4.4%	2.2%	22.2%
3	先生たちは、長房中学校・船田小学校と合同で行う取組(授業参観、クリーン活動)に熱心に取り組んでいますか。	44.4%	20.0%	8.9%	6.7%	20.0%
4	先生たちは、児童が安心・安全に過ごせるように、避難訓 練などの安全管理に取り組んでいますか。	86.7%	0.0%	2.2%	0.0%	11.1%
5	自分の大切さ、他の人の大切さを認め、行動することがで きるように、先生たちは指導していますか。	82.2%	8.9%	0.0%	0.0%	8.9%
6	先生たちは、いじめを起こさせない取組を行ったり、発生した場合には、ただちに対 点をしたりするなど、いじめを許さない学校づくりに取り組んでいますか。	82.2%	8.9%	0.0%	0.0%	8.9%
7	先生たちは、落ち着いて学習できる学級づくりに取り組ん でいますか。	66.7%	6.7%	2.2%	0.0%	24.4%
8	先生たちは、授業において、説明、板書、話合い活動、ICT機器(人 台の学習 用端末を含む)の活用などの工夫に取り組んでいますか。	62.2%	22.2%	2.2%	2.2%	11.1%
9	先生たちは、児童がよりよい生活を送れるように、学校の生活指導の 目標やきまりを守るよう指導していますか。	75.6%	11.1%	2.2%	0.0%	11.1%
10	先生たちは、「はちおうじっ子 キャリア・パスポート」等を用いて、児童の生き方や将来についての指導をしていますか。	68.9%	11.1%	4.4%	2.2%	13.3%
11	先生たちは、学習環境の整備や清掃活動に取り組んでいますか。	68.9%	11.1%	2.2%	2.2%	15.6%
12	自分は、長房小学校の「言われてうれしい言葉をつかい、みんな仲良く助け合い、学 ぶ喜びを体得し、地域と共に歩む学校」を知っている。	73.3%	13.3%	4.4%	2.2%	6.7%
13	自分は、長房小が力を入れている「学力の向上」「豊かな 心の育成」に熱心に取り組んでいる。	55.6%	22.2%	6.7%	0.0%	15.6%
14	自分は、長房中学校と長房小学校がいっしょに行う(授業 参観、クリーン活動)に熱心に取り組んでいる。	40.0%	26.7%	8.9%	4.4%	20.0%
15	自分は、学校で安心・安全に過ごせるように、避難訓練などの安全管理に取り組んでいる。	80.0%	8.9%	2.2%	0.0%	8.9%
16	自分は、自分の大切さ、他の人の大切さを認め、行動する ことができる。 自分は、友だちをいじめることなく、自分も友だちも大切	55.6%	35.6%	4.4%	0.0%	4.4%
17	日かは、及だらをいしめることなり、日かも及だらも入りにしている。	68.9%	24.4%	0.0%	2.2%	4.4%
18	自分は、落ち着いて学習に取り組んでいる。 自分は、主体的に課題を見付け、発言したり、友だちと意	57.8%	37.8%	2.2%	2.2%	0.0%
19	日がは、王仲切に終起と元づい、元日したり、及たらに思見を交換したりできる。	53.3%	28.9%	4.4%	0.0%	13.3%
20	自分は、学校の生活指導の目標やきまりを守っている。 自分は、将来の進路や職業について目標をもって学校生活	53.3%	42.2%	2.2%	0.0%	2.2%
21	に取り組んでいる。	53.3%	24.4%	8.9%	6.7%	6.7%
22	自分は、整理・整頓や清掃活動に熱心に取り組んでいる。	48.9%	33.3%	6.7%	6.7%	4.4%
23	学校に楽しく通っている。	60.0%	28.9%	11.1%	0.0%	0.0%
24	よくあいさつをしている。	66.7%	22.2%	8.9%	0.0%	2.2%
25	読書の時間、よく読書をしている。	55.6%	22.2%	11.1%	8.9%	2.2%
26	日ごろから、よく読書をするほうだ。	17.8%	35.6%	17.8%	20.0%	8.9%
27	算数の勉強はわかっている。	51.1%	37.8% 42.2%	6.7% 8.9%	0.0%	4.4%
28	国語の勉強はわかっている。 	51.1%	35.6%	6.7%	2.2% 4.4%	2.2%
29	失品の超速は来しい。 先生や友だちの話をよく聞いている。	60.0%	35.6%	2.2%	2.2%	0.0%
30	勉強でわからないことは質問している。	53.3%	33.3%	6.7%	2.2%	4.4%
31	家での勉強(学年×IO分)をしている。	26.7%	35.6%	11.1%	6.7%	20.0%
32	教科書などの勉強道具を忘れずに持ってきている。	46.7%	37.8%	8.9%	2.2%	4.4%
34	学習で、パソコンを活用することができる。	66.7%	24.4%	4.4%	2.2%	2.2%
-	学校では、時刻を守って生活している。	62.2%	28.9%	6.7%	0.0%	2.2%
	地いきの活動(クリーン活動、地域のお祭りなど)に参	37.8%	24.4%	6.7%	17.8%	13.3%
30	加している。 コミュニティースクール(学校運営協議会 CS)の活動(フューイン真然はなどのボニンニィス)を加ってい	/12 2 ⁰ /	17 00/	6 70/	11 10/	22 200
37	動(ファームや夏祭りなどのボランティア)を知っている。	42.2%	17.8%	6.7%	11.1%	22.2%

~アンケートを通しての考察~

○5・6年生の児童アンケートでは、9割以上の項目が肯定的に捉えられています。また、否定的な意見が肯定的な意見を上回る項目がなくなりました。学校全体として、日々の指導の成果が表れていると考えられます。

○項目5、6、16、17においては、ほぼ全員な見なもの見な意見なります。 日々の児童への聞き取りいじめアンケート、などがの生活目標がに対したがのり、いじめの生活は対したと考えられます。

○項目20においては、昨年度比2割以上の児童が肯定的な意見を持つようになりました。生活指導において、言葉づかいなど新たな目標設定を行い、児童の意欲を高めることができたと考えられます。

